



【代表事業者】大成建設(株)

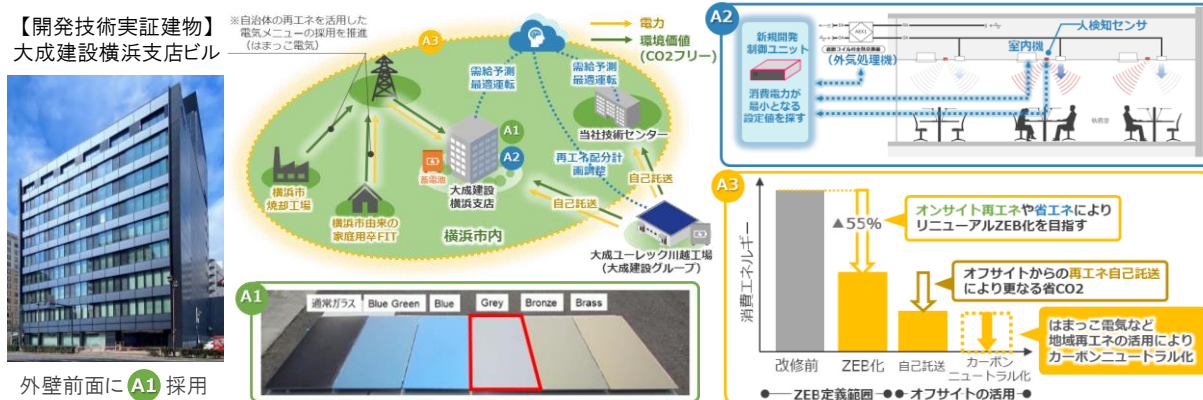
【実施年度】令和4～6年度
【補助額】131,424(千円)

概要・目的 リニューアール工事を対象にしたZEB化技術及び地域再エネも含めてCO₂排出量を最小化するマネジメントシステムを開発、代表事業者横浜支店ビルに実装することで「地域循環型共生圏」の構築に向けたリニューアールZEBモデルの実証を行い、リニューアールZEBの普及拡大を目指す。

□技術開発の内容

- A1【カラーガラスを使用した高意匠高性能な建材一体型太陽光発電システムの開発】
- A2【普及型ビルマルチを活用した省エネ制御システムの開発及び人検知センサによる空調照明制御システムのリニューアル工事用の開発とローコスト化】
- A3【グリッドと協調した再エネ活用マネジメントシステムの開発】

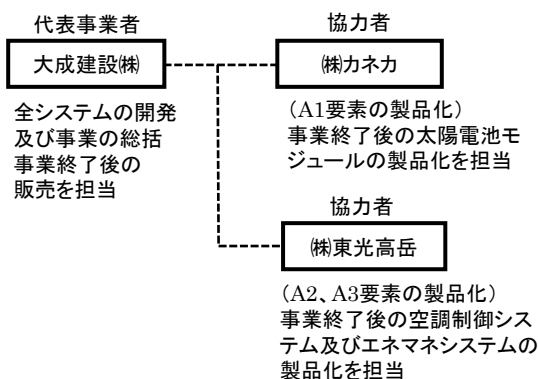
□システム構成図



□主な成果

- 【A1・B・C】システムの建物への実装を完了し、発電量データの取得・分析を実施。
- 【A2・B・C】システムの建物への実装を完了し、消費電力データや温湿度データの取得・分析を実施。
- 【A3・B・C】システムの建物への実装を完了し、建物全体のエネルギーデータの取得・分析を実施。

□実施体制図



□スケジュール表

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
要素技術A1の開発	設計・製作	実測・効果検証	フォローアップ
要素技術A2の開発	設計・製作	実測・効果検証	フォローアップ
要素技術A3の開発	設計・製作		実測・効果検証
B.統合システムの最適化			実測・効果検証
C.実証			実測・効果検証